

消防団編



第26回埼玉県消防操法大会の様子

1. 消防団の現況

当市の消防団は1本部7分団、定数94人で組織されています。

消防団は常勤消防とともに、地域住民を水火災等から守るため、郷土愛精神により組織された消防機関であり、特に火災における初期消火、更に大規模災害時の対応については、消防団の活躍によるところは極めて大きいものがあります。

このようなことから機動力の強化、装備の充実及び団員の技能の向上を図るとともに消防団の活性化を推進していく必要があります。

(1) 消防団員配置状況

平成22年4月1日現在

階級 分団別	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計	定数
本 団	1	2						3	3
第1分団			1	1	1	2	8	13	13
第2分団			1	1	1	2	7	12	13
第3分団			1	1	1	2	8	13	13
第4分団			1	1	1	2	7	12	13
第5分団			1	1	1	2	6	11	13
第6分団			1	1	1	2	8	13	13
第7分団			1	1	1	2	6	11	13
計	1	2	7	7	7	14	50	88	94

(2) 消防団車両配置状況

平成22年4月1日現在

車両名	型式及び登録年	種 類	登 録 番 号	ポンプ 級 別	取得年月日	更新等
第1分団車	三菱 KC-FE568B H10年	普通CD-I	大宮 800 さ 1189	A-2	H10.10.20	
第2分団車	いすゞ PB-NKR81N H18年	中型CD-I	大宮 800 せ 1860	A-2	H18.10.25	
第3分団車	三菱 KC-FE568B H9年	普通CD-I	大宮 88 そ 219	A-2	H10.1.20	
第4分団車	日野 BDG-XZU334M H21年	普通CD-I	大宮 830 せ 104	A-2	H21.10.15	
第5分団車	三菱 KK-FE53EB H12年	普通CD-I	大宮 800 さ 7537	A-2	H12.10.30	
第6分団車	三菱 KK-FE53EB H12年	普通CD-I	大宮 800 さ 7536	A-2	H12.10.30	
第7分団車	いすゞ KR-NKR81GN H15年	普通CD-I	大宮 800 す 6257	A-2	H15.11.4	

2. 団員年齢・勤続年数・職業

(1) 消防団員年齢状況

平成22年4月1日現在

年齢層 \ 階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計	構成率 (%)
18才から20才									
21才から25才							2	2	2.3
26才から30才							8	8	9.1
31才から35才						1	10	11	12.5
36才から40才							16	16	18.2
41才から45才				1	2	6	9	18	20.5
46才から50才					2	3	4	9	10.2
51才から55才			2	3	2	3	1	11	12.5
56才から60才		2	3	2	1	1		9	10.2
61才から65才	1		2	1				4	4.5
合計	1	2	7	7	7	14	50	88	100.0
							平均年齢	43.2	

(2) 消防団員勤続年数状況

平成22年4月1日現在

年数 \ 階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計	構成率 (%)
5年未満							15	15	17.0
5年以上10年未満							11	11	12.5
10年以上15年未満						1	10	11	12.5
15年以上20年未満						5	10	15	17.0
20年以上25年未満			1	3	3	6	3	16	18.2
25年以上30年未満		1	1	2	4	2	1	11	12.5
30年以上35年未満		1	3	1				5	5.7
35年以上40年未満									
40年以上	1		2	1				4	4.6
合計	1	2	7	7	7	14	50	88	100.0
							平均年数	16.5	

(3) 職業別一覧

平成22年4月1日現在

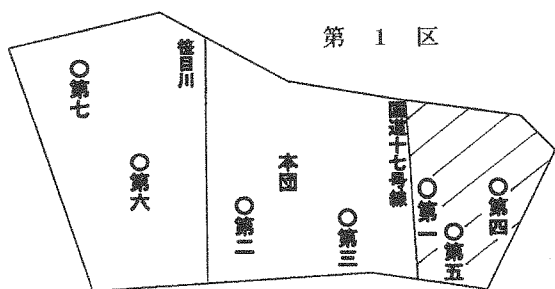
職業別 \ 分団別	農業	建設業	製造業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	電気・ガス・水道業	不動産業	サービス業	金融保険業	その他	計
本 団		1			1					1	3
第1分団			3	3	4			2	1		13
第2分団		4	3	1		1	1	2			12
第3分団		4	1	1	1	2	2	2			13
第4分団		2	5		3			2			12
第5分団		4	3	1		1		2			11
第6分団		4	2		3	1		1	1	1	13
第7分団		6	3	1		1					11
合計		25	20	7	12	6	3	11	2	2	88

3. 出動状況

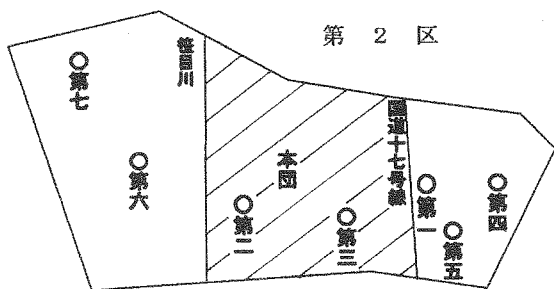
消防団活動状況

区分	平成19年度		平成20年度		平成21年度	
	出動回数	出動人員	出動回数	出動人員	出動回数	出動人員
火災等	13	269	9	43	5	118
警戒等	24	925	24	893	25	888
訓練等	16	567	25	835	28	683
会議・研修等	15	115	19	92	25	114
総数	68	1,876	77	1,863	83	1,803

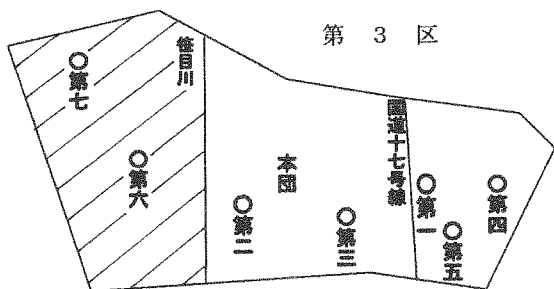
当市では火災が発生した場合は、一つの火災に偏ることのないように出動区域を定めています。
 消防団員の招集方法としては、サイレン吹鳴装置、電話回線を使用した順次指令装置、携帯電話、Eメール順次指令装置及び無線傍受機等を利用して招集しています。



- 斜線部分の地域
 喜沢1、2丁目・喜沢南1、2丁目
 中町1、2丁目・下戸田1、2丁目
 下前1、2丁目・川岸1、2丁目
- 出動分団
 第1、2、3、4、5分団
- 詰め所待機分団
 第6、7分団



- 斜線部分の地域
 上戸田1、2、3、4、5丁目・大字上戸田
 本町1、2、3、4、5丁目
 川岸3丁目・南町・戸田公園
 新曾全域・新曾南1、2、3、4丁目
 氷川町1、2、3丁目・大字下笹目
- 出動分団
 第1、2、3、4、5、6、7分団



- 斜線部分の地域
 笹目・笹目南町・笹目北町
 早瀬1、2丁目・美女木全域
- 出動分団
 第2、3、6、7分団
- 詰め所待機分団
 第1、4、5分団

(注意) 斜線部分の地域に第2出動の火災を想定した出動区分

4. 団員報酬

(1) 報酬

消防団員の報酬及び費用弁償（単位：円）

平成22年4月1日現在

階 級	年 額 報 酬 (円)	日 額 費 用 弁 償	
		出 動 ・ 警 戒 ・ 訓 練 (円)	会 議 等 (円)
団 長	171,000	2,800	2,000
副 団 長	142,000	〃	〃
分 団 長	113,000	〃	〃
副 分 団 長	87,000	〃	〃
部 長	78,000	〃	〃
班 長	67,000	〃	〃
団 員	61,000	〃	〃

(2) 退職報償金

消防団員として5年以上勤務して退職した者に支給されます。

消防団員退職報償金支給額（単位：円）

平成22年4月1日現在

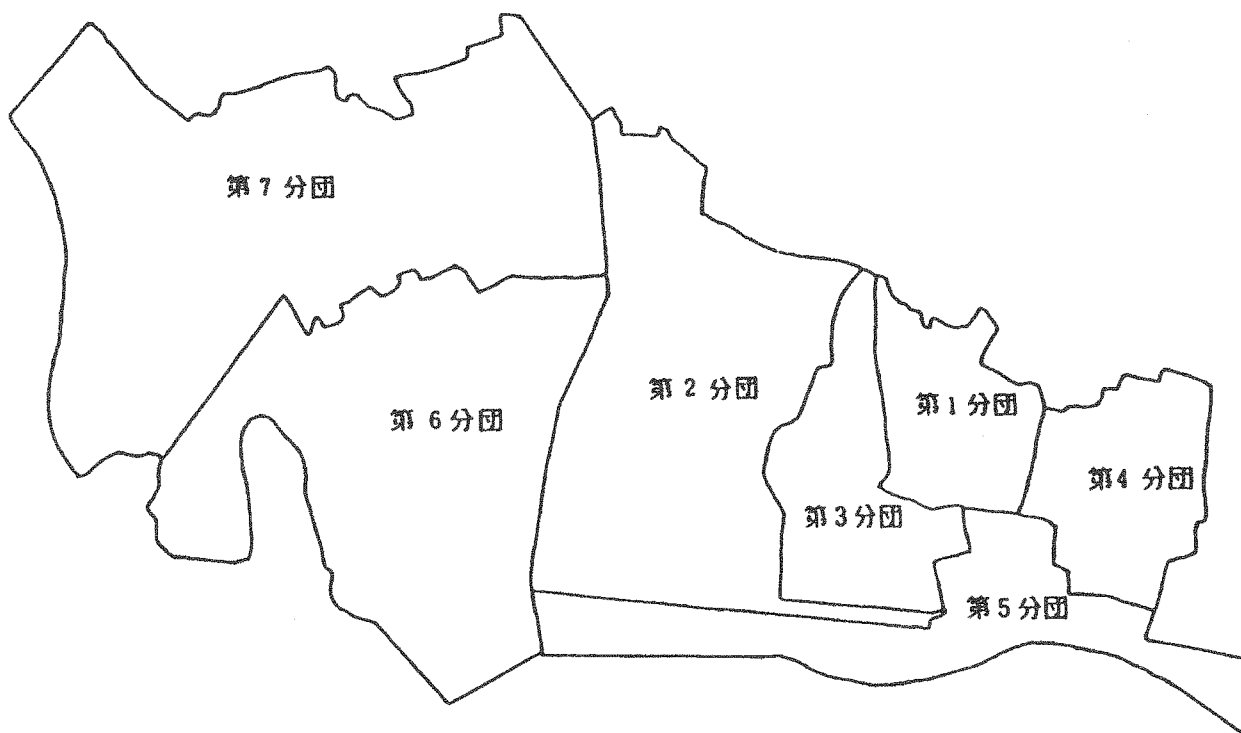
階 級	勤 務 年 数					
	5 年 以 上 1 0 年 未 満	1 0 年 以 上 1 5 年 未 満	1 5 年 以 上 2 0 年 未 満	2 0 年 以 上 2 5 年 未 満	2 5 年 以 上 3 0 年 未 満	3 0 年 以 上
団 長	189,000	294,000	409,000	544,000	729,000	929,000
副 団 長	179,000	279,000	379,000	484,000	659,000	859,000
分 団 長	169,000	268,000	363,000	463,000	609,000	799,000
副 分 団 長	164,000	253,000	338,000	428,000	574,000	759,000
部 長 ・ 班 長	154,000	233,000	308,000	388,000	514,000	684,000
団 員	144,000	214,000	284,000	359,000	469,000	639,000

5. 消防団受持区域

分団の名称及び区域

平成22年4月1日現在

分団の名称	区 域
第 1 分 団	下戸田1丁目、下戸田2丁目、上戸田1丁目、上戸田2丁目、本町1丁目、下前1丁目
第 2 分 団	大字新曾、新曾南1丁目～新曾南4丁目、氷川町1丁目～氷川町3丁目、大字上戸田、大字下笹目
第 3 分 団	本町2丁目～本町5丁目、上戸田3丁目～上戸田5丁目、南町、戸田公園1番
第 4 分 団	喜沢1丁目、喜沢2丁目、喜沢南1丁目、喜沢南2丁目、中町1丁目、中町2丁目
第 5 分 団	下前2丁目、川岸1丁目～川岸3丁目、戸田公園2番～10番、堤外笹目水門東側～堤外三領水門西側
第 6 分 団	笹目1丁目～笹目8丁目、早瀬1丁目、早瀬2丁目、笹目南町、堤外環状道路南側～堤外笹目水門西側
第 7 分 団	美女木1丁目～美女木8丁目、大字美女木、美女木東1丁目、美女木東2丁目、笹目北町、堤外環状道路北側



6. 歴代消防団長

平成22年4月1日現在

歴代	氏名	在任期間	備考
初代	熊木秀吉	昭和22年10月1日～昭和28年10月31日	自治体消防戸田町消防団
		昭和28年11月1日～昭和32年6月12日	戸田町連合消防団(改組)
2代	神保湖之吉	昭和32年6月13日～昭和35年3月31日	美笹村、戸田町合併により2団加わり7団に
3代	宮永守雄	昭和35年4月1日～昭和36年7月31日	
4代	熊木市五郎	昭和36年12月2日～昭和38年9月30日	
		昭和38年10月1日～昭和41年9月30日	戸田町消防団(改組:7団を7分団へ)
		昭和41年10月1日～昭和44年5月31日	戸田市消防団(市制施行)
5代	小山徳次	昭和44年6月28日～昭和62年4月30日	
6代	武内福男	昭和62年5月1日～平成3年3月31日	
7代	秋元利夫	平成3年4月1日～平成4年3月31日	
8代	石田昭三	平成4年4月1日～平成5年3月31日	
9代	金子富男	平成5年4月1日～平成9年3月31日	
10代	大貫清明	平成9年4月1日～平成12年3月31日	
11代	春山庄一郎	平成12年4月1日～平成13年3月31日	
12代	杉崎繁雄	平成13年4月1日～平成14年3月31日	
13代	萩原正秋	平成14年4月1日～平成17年3月31日	
14代	大沼一哉	平成17年4月1日～平成19年3月31日	
15代	飯島義男	平成19年4月1日～平成20年3月31日	
16代	林魂明	平成20年4月1日～平成21年3月31日	
17代	秋元徳夫	平成21年4月1日～現在に至る	